



広報みまた



お年よりのたちの長寿と健康を

願いつつ重いキネでベッタン、ベッタン！

一生懸命に餅をつく三股町柔道

スポーツ少年団の子供たち。

’75 新年号

—三股町老人ホーム「清流園」にて—

年頭のあいさつ

三股町長 田中 康稔



新しい新春を迎えるにあたり、皆さんのご清福を心からお祈り申し上げます。

中東産油国の未曾有の石油価格上昇に端を発した経済混乱は既存の国際的経済の秩序を崩壊し、常に物価上昇と不況のはさまうちにあつていきます。わが国は、エネルギーと資源の両面から制約をうけそのバランスのくずれはなかなか治まろうとせず、手さぐりで活路をみい出している現状であります。

このような現況のもとに、政府は極めて流動的な世界環境の中に

新年おめでとうございませう。あつて本年度もまた総需要抑制に重点をおいた安定成長型の財政方針を打ち出してありますが、私どもも、安い資源が必要だけ手にはいる時代いわゆる高度成長の神話に酔いしれていた時代は終わったとして受けとり、大きな転換期を自覚し、前進しなければならぬと思ひます。私はこの様な経済状況と意思とし、政府の方針を受けとめながら各界の情勢に忠じて、弾力的な方策をとり、町民の皆様の声と声として受けとめ、明るく住みよい町づくりに邁進すること、それが私の念願であります。

明けゆく昭和五十年「兎の年」が町民の皆様にとりましても、長い年でありましように心からお祈り致しまして年頭のご挨拶と致します。

種産業の不振は従来員員の整理、雇用の差し控え等、働くに働く所がないという様な実情にありまう。この様に苦難と不安に明け暮れた昨年でしたが、広く世界経済との密接な相関のもとに宮まされて日本の経済が抜本的にしかも早急に打開されることは容易に期待し得ない現状にあることを思う時、今年もまた公私を問わず依然としてその道は険しく、苦難の道程が予測されるところであります。

都城・北諸

マンモス農協誕生

去る十一月十七日、三股小学校体育館で農協合併臨時総会が午前九時より開催され、都城、北諸地区の九農協の合併が承認されました。近年、社会構造は高度成長に伴って急速に変貌し、農村の生活様式は都市化の方向へと進み農協に対する組合員の要望も多様化し高度なものとなつてきました。

この様な情勢の中で、新しい農業へ脱皮し組合員の所得向上と生活の安定を図り農協本来の機能を十分に發揮するのが合併の目的。合併することになったのは、都城市、中郷、庄内、西岳、三股町、山之口町、高城町、山田町、高崎町の九農協。これにより、組合員総数一万七千七百人をかかえる全国一のマンモス農協（都城農協）が誕生した。正式発足は五十一年一月三十一日となります。新組合は都城市に置き、これまでの農協は支所となります。

寒風の中で鍛える

三股町青年駅伝大会

第二十二回町青年駅伝大会は去る十二月五日、町青年連絡協議会、町教委の主催で行なわれました。十時五分に役場正門前をスタートとし、今市・前目・藁池・椋原・梶山・長田・梶山・山王原・宮村一役場前までの八区間三二・五キロを各チームとランナーとして女性二人が走り、霧島山がひときり美しく見えるなかで寒風に吹かれながら、青年の健脚を競いあいました。参加チームは十一チームで、そのなかには梶山のBチームが参加したり又、中村忠道さん(田上 四十歳は、ただ一人の単独チームでオーブン参加し第一区間五、三キロを二位で走り、青年にはまだ「負けませぬ」と壮年のフアイトぶりをみせ大会に花を添えました。成績は次の通りです。

- 優勝 梶山青年チーム (二時間五分二一秒)
- 二位 餅原 (二時間八分二九秒)
- 三位 上米 (二時間二〇分十五秒)

あけましておめでとう



覚悟を新たに 曙光を求めて

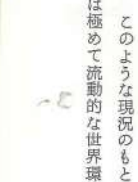
三股町議会議長 佐沢 利 乾

輝かしい新春を迎えるにあたり町民の皆様がたのしみ福とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

さて昨年の我が国の政治経済はまさに「動乱の世」というにふさわしい混乱と動揺を続け、なかでも経済状況は国内外の諸要因が重なっていわゆる狂乱物価を招来し、為に我々国民はかつてない苦しみを続けて参りました。

政府はその対応策として、きびしい総需要抑制と金融引き締めめの施策を推進して参りましたが、これら一連の施策は我々地方自治体にも極めて深刻な影響を与え、町民の福祉向上を最大の指標とする町行政もきびしい財政運営を余儀なくされ、という情勢に追い込まれ苦難の年として終始いたしました。ひるがえって町民の皆様におかれましても家畜飼料の暴騰はもとより畜産価格の暴落をはじめ、ミカン栽培の先行不安等よろず農業経営に与えた打撃はまことに農家の死活にかかわる問題であります。又、広く各

てうございます



オリエンテering

十二月一日(日)上米公園の裏山を利用してオリエンテeringが行われました。おとうさん、おかあさんに連れられた三歳位の幼児から、小中学生等男女約一〇〇人が参加しました。オリエンテeringというスポーツは歩く、走るという体の基本運動の舞台を大自然に求めたもので、地図と磁石を用いて、主催者が示した形式、方法で山野の中に設定してあるいくつかの地点(ポスト)をできるだけ早く探しあてゴールする競技です。当日は九時三〇分に、上米公園に集合して、オリエンテeringについて競技の方法を聞いたのち、二人から四、五人のグループに分れて三分おきにそれぞれゴールに向かって出発しました。コースは始めて参加する人や小さな子供連れの家族のために設定されたファミリーコース(一、九旭)と経験者のために設定されたフルコース(四、九旭)で行われました。途中、急なほり坂や急傾斜地があるなど変化に富んだコースの中で目にしめる様な紅葉につつまれた自然の中でおもいっきり体を伸ばして楽しい一日を過ごしました。



上、ゴールを目指してがんばる小学生のグループ。資料を片手に説明をうける参加者

現況と問題点

本町の水道施設は昭和三十五年役場を中心とした中央地区を対象に計画給水人口五千人の規模で完成したものであります。当時は水を買って飲むことに大きな抵抗があり役場職員一同が連日加入勧誘に東西奔走したものであります。

水道事業の将来

圧迫される水道財政

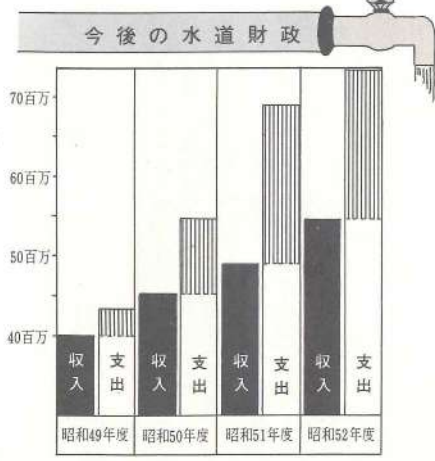
その後三十八年北部地区簡易水道の建設とともに水道は逐年普及し再々にわたる拡張整備を行ってまいりましたが、都市形態の整備と生活環境の向上、あるいは給水区域の拡張によつて、水需用の増加は異状な伸長を遂げてまいりました。この対応策として四十五、四十六年に北部地区と中央地区の水道を統合し、計画給水人口一万人、一日最大給水量四千八百立方メートルの第三次拡張工事を実施し水源を含む各施設の拡張を行っております。

水需用は想像以上の増加が見込まれます。四十九年夏期においては一日最大給水量四、五七四立方メートルに達し現在の施設規模四、八〇〇立方メートルをまもなく超過することになります。すでに高い給水区域においては朝夕のピーク時は水圧の低下により出水不良が発生しておる状況であります。又各水源においてはポンプ揚水に必要な予備発電設備が現在のポンプ揚水規模の三分の一であり、台風その他事故による停電時断水について憂慮されまはす。したがって今後取水設備をはじめ、高い給水区域の対策とともに、各水道施設の整備拡張を早急に検討しなければならぬ時期に当面しております。これらの拡張の多額の資本投下は今後の水道

「財政」という言葉はよく耳にしますがいったいどういうことなのでしょう。私達の家庭には生活のための家計があります。また会社にも会計があるように町にも「予算」というものがあり、この予算を中心にした町の活動を一般的に「財政」と呼んでいます。

財政と料金

本町の水道料金は昭和四十年改訂から七年の据置きを経て、四十七年一六分の値上を実施しましたが、以後三年の間に諸物価の高騰と事務的経費の増高は予想以上のものがあり財政運営はきわめて困難をきたし、四十九年度については二五〇万前後の単年度赤字が予想され資本投資の財源も不足する実情であります。特にドルショック以来の経済情



【説明】この棒線グラフは昭和49年度の決算見込額にもとづいて作ったもので、現在のような経済状態が今後も続くとするれば49年度(決算見込)では250万円、51年度では1,980万円と、だんだん赤字額が増加して行くことになります。

年頭のごあいさつ



三股町教育長 高松 岩生

昭和五十年の新春にあたり、皆さまにはいかがな新年をお迎えでしょうか、衷心よりお祝いを申し上げます。私たちが子どもの頃から「一年の計は元日にあり」とよく聞かされたものでしたが、このことは、江戸末期に日向が生んだ漢学者、安井息軒の巻を三計題と申しました。即ち「一日の計は朝に在り。一年の計は春(元日)に在り。」



生計は少壮(少年時代)の時に在り」と。新年にのぞみ、過ぎし昨年のことをあらゆる角度から反省し、そしてこの五十年度で備えて雄々しく出発するところに新年の意義も見いだせるのではないかと思えます。『新年は、生きゆく道のひとつのオアシスである。私たちが、ここでしばしつかれた神経とからだを休め、新しい勇気と希望をもつて、颯爽として、新しい年に向かって出発して行く。いかなる生活にも不足はある。しかしいかなる生活にも感謝すべきものはある。プラスだけの生活もなくマイ

ナスだけの生活もない、現実の生活は両極の一なる処に成立する。幸福と不幸との条件は外にあると共に内にもあることが忘れられてはならない。ひとの一生は修行である……云々これは、天野貞祐先生のことばであります。新年は人生のひとつの節として過去を顧み、更に将来に向かって準備と計画とそして決意新たにすることは、新年のみがその機会でもなく、わたしたちにとっては、日常のあらゆる機会に人生の節をつつて進まねばなりません。そのなかで新年という区切りは大きな人間社会の節であり、私たちが個々の人生にとってもまた同じだと思えます。新年、それは迎える人によってちがった意味をもつてくるとは思いますが、「今年こそは……」と意気込みを新たに

成人式は一月五日 権利とか義務の重みを、いちはん感じ身が引き締まる思いをするのは二十歳(はたち)の誕生日だといわれます。本町では今年より成人式は一月五日に行うことになりました。この日は自他ともに公認され確認すると共に満二十歳になった人を祝福し助けます。日でもありません。今年、成人になられるのは、昭和二十九年一月十六日から、三十年四月一日まで生まれた男女の方々です。これからは未成年者としての保護は一切と去られて、自分の責任と判断で行動することになります。一歩外に出ればあなたもおとなです。しっかりと成人としての自覚をおもちください。

新病院長に 森実彦氏が着任



前病院長木下富之助氏は昭和四十七年一月一日より内科医師として、又病院長として三カ年間勤務していただきましたが、郷里の病院に勤務されることになり、昨年十二月末日付で退任されました。

御承知のとおり木下先生は、過去内科医師として、又病院長として町民全般の健康管理学校衛生、福祉公益等の全般にお世話していただき、特に四十八年度は病院経営に努力され、近年にない黒字経営となり、その診療ぶりには、ただただ感銘するばかりです。また、学校生徒の健康保全と体位向上及び一般住民に対する衛生思想の普及に努められ、輝やかない成果をおさめていただきました。先生のこれら御心労に對し心から感謝申し上げ今後

三股町の皆様、新年あけましておめでとうございませう。

私は昭和二十一年から国立都城病院に勤務し、このたび無事その任を終えました。

三股で生れ三股で育った郷里に帰町立病院の医師として勤務することになりました。

内外、共に多事多難な新年であることは充分、察することが出来ます。

皆様の温かいご理解とご協力により、微力ながら三股町民、皆様がたの健康増進の一翼をになわせていただく決心です。

先ずは年頭にあたり心よりごあいさつ申し上げます。(もりさわひこ)

の前途を祝福申し上げます。なお、前木下病院長の後任として、一月から着任されることになりました。森実彦新病院長(五十三才)は、国立都城病院の内科医師として、永年勤務されその業績は大なるものがあります。今後は、町民の健康全般、福祉公益に尽力されることと思っております。どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

どうぞよろしく

新しい民生委員誕生

新しい民生委員が去る十一月三十日で任期満了となり次の通り新しい民生委員が誕生しましたので、どうぞよろしくお願ひ致します。

民生委員の任務は、私達の日常生活のなかでいろいろな問題が発生した時に、最も手近にあって、相談に応じてくれるのが民生委員です。

近年、民生委員の仕事は、社会が複雑多様化するにつれて、あらゆる分野に広がっております。そこで第一線の地域社会福祉の担

担当部落	民生委員
山王原一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二支	坂元 親雄
山王原一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二支	渡辺 美代子
仲町	上西 末利
東原	岩崎 則子
植木	別府 光次
上米満	中原 ヒロ
福田 秀光	

担当部落	民生委員
中米満、樺田	蔵元 勝盛
谷	政野 政光
大鷲、高畑	米田 美奈人
寺 柱	馬渡 三男
小鷲 巢	松野 清盛
田 上	別納 英弥
梶山	河野 トシ子
梶山	大久保 義春
轟木	小牧 正二
飯屋、内之木場	谷山 ミカル

担当部落	民生委員
大野、大八重	河野 義行
勝岡	森 秋吉
蓼池	堂村 直治
餅原	坂元 あきえ
前目、三原	橋口 藤男
上新	川 純安
下新	瀧 常治
今市	下 吉子
中原 団地	福重 兼雄

生活を明るく △リ・△ダ・△ラをなくそう

年末年始を迎えて去る十二月五日、中央公民館で新生活運動推進協議会が開かれました。

この会は、町民がより住みよい郷土をつくり、幸福な暮しのできる豊かな家庭、社会を築きあげるため、ムダやムリ、ムラの少ない生活を推進することを目的としています。公民館、婦人、青年、PTA、老人クラブの各連絡協議会、町教育委員会及び学識経験者で構成されているものです。

近年、私達の生活は高度成長に支えられ物質に恵まれた生活をしてきましたが、一連の石油危機によりチリ紙、洗剤等の生活物資がなくなるというパニック状態に陥ったことはまだ記憶に新しいこと

年未年始を迎えて去る十二月五日、中央公民館で新生活運動推進協議会が開かれました。

この会は、町民がより住みよい郷土をつくり、幸福な暮しのできる豊かな家庭、社会を築きあげるため、ムダやムリ、ムラの少ない生活を推進することを目的としています。公民館、婦人、青年、PTA、老人クラブの各連絡協議会、町教育委員会及び学識経験者で構成されているものです。

近年、私達の生活は高度成長に支えられ物質に恵まれた生活をしてきましたが、一連の石油危機によりチリ紙、洗剤等の生活物資がなくなるというパニック状態に陥ったことはまだ記憶に新しいこと

公民館	老人クラブ	婦人会	学校
比島 一夫	今村 重孝	大脇 幸子	吉田 久人
原田 国儀	園田 秀彰	豊丸 ハル子	坂本 春海
尾崎 秀行	向田 堤	西村 トキエ	P T A
河野 政則	青年 団	山田 節子	草留 福延
小牧 兼親	山元 省悟	中西 初子	佐々木 敏枝
橋本 国彦	福永 広文		
久松 静雄	森元 由紀子		

町民税の申告が 始まります

皆さん、昭和五十年度の新春を迎え、お目出度う御座います。

正月が参りますと早速前年度の総決算ということで、所得税の申告、町民税の申告が始まります。早目に準備され、正確な申告、明るい納税をいたしましょう。

申告して頂く時期は、二月から三月十五日までですが、くわしい事は後から回覧広報で連絡いたします。

なお、今年から保険税条例が改正され、全員申告することになりましたので御注意下さい。

若し、申告が洩れますと、税の不公平等の問題も生じ事務的にも

大変ですが、皆さんにも再々役場においてを願うことにもなりませんので、必ず申告して頂きますようお願いいたします。

(税務課)

選挙人名簿登録申請書を提出しよう

選挙人名簿登録申請書を提出しよう

農業者委員会の任期は三年となっており、昭和五十年七月十九日までの任期が満了することになります。農業者委員の選挙人名簿に登録されない選挙人名簿に登録できない選挙人名簿に登録申請書を出して下さい。(申請書用紙は各部落支部長さんを通じて配布いたします)

一、申請書提出期限
昭和五十年一月一日現在の状況を記入して一月十日迄に三股町農業者委員会に提出すること

二、記入上の具備要件
(一)一〇アール以上の農地の耕作に従事している者であること
(二)昭和三十年四月一日以前の出生の者
(三)耕作業務に年間六十日以上従事する者
(四)申請に基づいて出来上った選挙人名簿は次のとおり縦覧に供しますから異議のある人はこの期間内に申し出て下さい。

一、選挙人名簿縦覧場所
三股町選挙管理委員会事務局
二、名簿縦覧期間
昭和五十年二月二十三日より十五日間
(選挙管理委員会)

郷土の歴史

大昔の人が住んでいたという
梶山と勝岡の間に広がる高才原
の台地を訪ねてみると、ここにも
昔の人々が使った道具がみつ
かります。

高才原の遺跡を訪ねて

高才原の遺跡を訪ねて

いま、高才原は中央を縦に農
道が通じ、町教
委指定の散歩道
になっていきます
が、この道路の
端、勝岡近くに
島津茶園があり
ますが、昔の人
々の住んでいた
ところのようで
す。この茶園を
つくるとき、い
ろいろな土器が
出たそうです。
ここに立って考
えられるのは、
先ず自然の条件
の良さです。

家を建てるによい(堅穴住居)
南斜面の日だまりの良さ、寒風
が吹いても、ここだけは、す
っぱり丘に包まれている。西を
望めば、北諸の盆地(池)が一
目に見え、はるか向うに高千穂



が浮かんでいる。特に気づくこ
とは、この台地の下に、沖水川
が流れ、そのわきに田んぼ(湿地
帯)が広がっているということ
です。

次に出土品で注目すること
は、長原の丘から出るものより
も進んでいるということだす。
土器の模様、磨いて作った石
おのの作り方、食べ物盛り、
お供えする高極(実物一三股中
央公民館)などから、このこと
がわかります。稲を始めて作り
だした(弥生の文化を持った)
人々の住んでいた跡であると考
えてもよいと思います。
米を貯え、みんなの長なども
き始めたのではないでしょう
か。(たてやましげたか)

古い土器や、石おの、矢じり
などが見つかったら町教委に資
料としていただけましたら幸い
に存じます。

恐ろしい

酒酔い運転

酒酔い運転は、死亡事故原因のトッ
プです。

道路交通法では、もちろん酒気帯
び運転を禁止しております。

酒気帯びの状態とは一般に清酒一
合一勺またはビール一、四本を五分
内で飲み、約三〇分後の状態をい
います。このような状態では、いつた
いあなたはどのようなのでしょうか。

- 一、注意力がにぶる。
- 二、見える範囲が狭くなったたり動い
てるものが止まっているように見え
る。
- 三、反応動作がひどくにぶる。
- 四、誤まった動作を平気でするよう
になる。

こんな状態でも家にいるだけなら
家族が少々しびい顔をするだけでし
ようが、かっこよく運転しようと思
うと、とんでもないことになります。

先ずあなたはジッと前
方をにらんで、勢いよ
くキイを回します。少
々乱暴な発進をしても
かえってそれで元気が
ついてしばらく運転を
するうちに、あなた
は次のような状態にな
ります。

- 一、道路標識、歩行者、他の車等を
見落とす。
- 二、カーブや坂道など危険な、とこ
ろでもスピードをゆるめない。
- 三、恐怖感がなくなり大胆になつて
しまう。
- 四、速度感がなくなり平気でスピ
ードを出してしまう。
- 五、眠くなる。

そのうえ、反応動作がにぶくなり、
気づかずに誤まった動作をしてしま
うのですから処置なしです。あなた
はこのような状態になることを知り
ながらも、酒を飲んで運転します
か、たった二本のビールが飲みおさ
めでは……。

編集後記

新年あけましておめでとうござい
ます。

百八つの除夜の鐘がなり、煩惱解
脱、罪業消滅の祈りをこめて……。

「一年の計は元旦にあり」と、こ
とわきにあります。新年にのぞんで
各自、人心を一心してこそ意義があ
るわけですから、ただ正月を祝うだ
けでなく、将来を考え新しい年の生
活計画をたてて、希望の出发点とし
たいものです。

三股町の人口

49年12月1日現在

男	7,373人	出生	18人
女	8,293	死亡	4
計	15,666		
世帯数	4,558戸		